

減災・備災

「自分と自分のまちを守るのは地域の防災力」

追浜地域運営協議会では、これをテーマに大規模な災害の際に地域が避難所を円滑に運営できるよう支援を行っています。

追浜地区には6か所の小・中学校があり、毎年度順番に各避難所運営委員会が実施する防災訓練を支援しています。

(令和2年度は追浜中学校避難所運営委員会)

この共助とともに大切なのは、自分のことは自分で守るという自助です。災害時には、自分で考え、行動しなければ、身を守ることはできません。

台風や豪雨などがまた起こる前に、災害が迫ってきた時に自分や家族がいつ・何をするか整理しておく『マイ・タイムライン』を作成してみませんか。

まず自分の地域にどのような被害が想定されるか確認してみましょう。

どんな災害が起こりうるか、住んでいる土地の特徴については

■横須賀市ハザードマップ (土砂災害・洪水 行政センター等で配布中)

■国土交通省ホームページ



「ハザードマップポータルサイト」

風水害への備えについては

■横須賀市ホームページ



「今すぐできる風水害への備え」

風水害時 非常用持ち出し品チェックリスト

- 貴重品類
- 身分証明書(運転免許証など)のコピー
- 緊急時の家族・親戚などの連絡先
- 食べ物、飲料水
- いつも飲んでいる薬・そのリスト(お薬手帳など)
- 軍手
- 雨具(レインコート)
- 着替え(下着を含む)
- タオル、ウエットティッシュ
- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池
- 携帯電話・スマートフォン(充電器を含む)
- 家庭の事情にあわせて必要なもの
(哺乳瓶、おむつ、生理用品、予備眼鏡、常備薬など)
- うちわ・扇子(暑いとき)

リュックサックなどにまとめ、目につきやすい、すぐに持ち出せる場所へ

【新型コロナウイルス感染症対策】

「マスク」「手指消毒液」「体温計」なども追加しましょう！

広報よこすか2020年9月号「今すぐできる風水害への備え」より抜粋

〈コピーしてご使用ください〉追浜地域運営協議会HPからダウンロードもできます。

マイ・タイムライン

作成日: 年 月 日

主な参考情報と行動を促す情報		状況とすべき行動	台風が近づいて来る時の目安 状況例		自分や家族でやること
警戒レベル 1	早期注意情報 台風予報	今後気象状況悪化のおそれ 災害への心構えを高める	数日前	台風発生 テレビなどで「台風が近づくおそれ」などの情報が流れる	
警戒レベル 2	大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意情報	気象状況悪化 避難行動を確認	1～2日前	台風が近づき、雨や風がだんだん強くなる	
警戒レベル 3	大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報 高齢者等避難 (暴風警報)	災害のおそれあり 高齢者など、避難に時間のかかる方は危険な場所から避難	半日～数時間前	雨や風がさらに強くなる 土砂災害や浸水害の危険が高まってくる 川の水位が上がってくる	
警戒レベル 4	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 高潮警報 避難指示	災害のおそれ高い 危険な場所から全員避難 警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難!	数時間前	台風が近づき雨が非常に強くなる 暴風になる 川があふれそうになる 高潮の危険も高まる 土砂災害や浸水害の危険も非常に高まる	
警戒レベル 5	大雨特別警報 氾濫発生情報 緊急安全確保	災害発生または切迫 命の危険 直ちに安全確保!			

※実際は、台風が近づいてくる時の目安や状況例の通りに進行するとは限りません。

【参考】マイ・タイムラインについては、国土交通省ホームページ『マイ・タイムライン』、広島県ホームページ『ひろしまマイ・タイムライン』などが参考になります。